

若い世代も
気をつけたい!

乳がん・子宮頸がん

近年では、若い世代の女性でも乳がんや子宮頸がんにかかるケースが増えています。

「まだ若いから大丈夫」と思っている、体の中で少しずつ変化が起きているかもしれません。定期的にがん検診を受けて、早めに対処することが大切です。

乳がん

9人に1人が
かかる!

乳がんは女性がかかるがんの第1位で、生涯で乳がんにかかる確率は9人に1人とされています。
乳がんにかかる人は30代前半から急増し、40～70歳代にかけて罹患率が高くなっています。

出典:国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)

子宮頸がん

20～30歳代
での発症が多い!

子宮頸がんは30～40歳代で罹患率が高く、がんになる一歩手前の段階である「上皮内がん※」を含めると、20～30歳代の若い世代での発症が多くみられます。

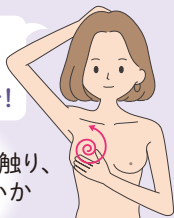
※がん細胞が上皮内にとどまっているもので、一般的ながんとは区別されます。

乳がん・子宮頸がんは、定期的な検診で早期発見しやすい!

乳がんは、検診によって2cm以下の早期の段階で発見できれば、治る可能性が高くなります。

検診とあわせて
乳房の
セルフチェックを!

乳房全体を触り、
しこりがないか



両腕を上げた状態・
下げた状態で、引きつれ、
へこみ、腫れ、
乳首の陥没、乳首からの
分泌物などがないか

子宮頸がんは、検診によってがんになる前の段階で発見できるため、20歳以降、2年に1回の検診を受けることで、発症前に治療することが可能です。

◎こんな症状があれば婦人科を受診

月経時以外の
出血

性交時の
出血

おりものの
異常

など

ジェイテクト健保の女性向け巡回健診をご利用ください!

ジェイテクト健保では、被保険者(本人)・被扶養者の女性の方を対象に、巡回健診を実施しています。婦人科項目が含まれていますので、ぜひ受診してご自身の健康状態をチェックしましょう。

詳しくは
こちら



巡回婦人科健診

対象者 被保険者の女性(30歳以上) *実施年度中に満30歳の誕生日を迎える方を含む。

自己負担 無料

受診限度回数 年1回

項目	検診内容・対象者			
	年齢	超音波検査	マンモグラフィー	注意事項
乳がん検査	30～39歳	○	×	※マンモグラフィーは受診不可
	40歳以上	×	○	※超音波検査はオプションとして実施可(自己負担)
○は補助対象				
子宮頸がん検査	子宮頸部細胞診(医師採取)			

※一般人間ドックを受診される方は、巡回婦人科健診は受診できません。一般人間ドックのオプション(無料)にて、婦人科項目を受診してください。

※40歳以上の任意継続被保険者(本人)は、別途、特定健診の受診が必要です。特定健診の受診券を健保組合までご請求ください。

巡回健診

対象者 対象となる地域にお住まいの被扶養者の女性(30歳以上)

*実施年度中に満30歳の誕生日を迎える方を含む。

自己負担 2,000円

受診限度回数 年1回

※巡回健診を受診される方は、集合健診(特定健診)、一般人間ドックは受診できません。

